



# 三永地域センター だより

平成30年9月1日発行

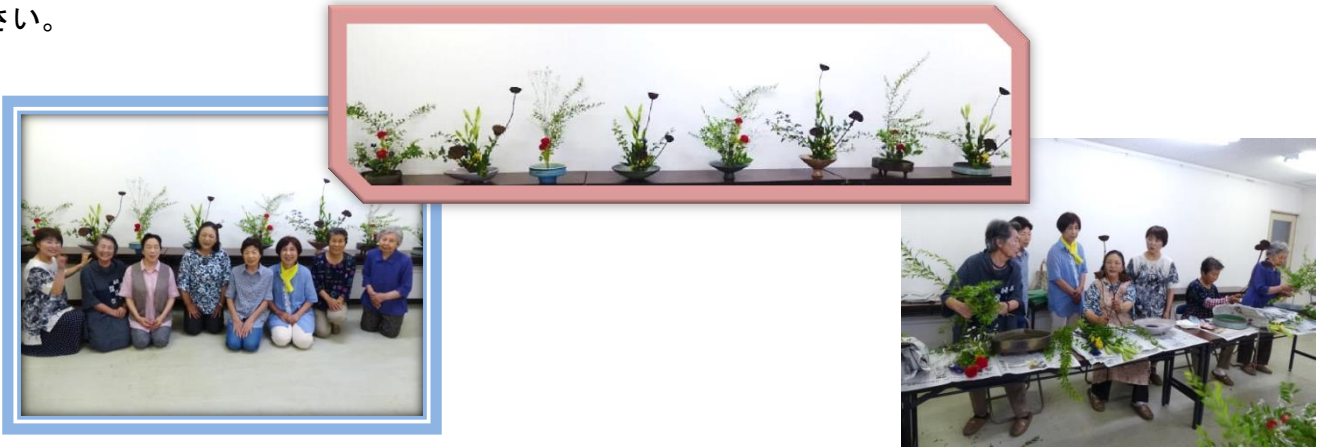


## 主催講座 活動報告♪

### 生け花教室～身近な花で季節を味わおう～

8月8日（水）

第2回目の生け花教室は、新たにお一人が加わり、夏の花を活けました。始めに、岡崎先生から花の種類や生け方などの説明をしていただき、お手本を活けていただいてから、受講されたみなさんに活けていただきました。次回は、10月26日（金）の予定です。申し込んでみたい方は、お早目にご連絡ください。



## ふるさと塾

8月18日（土）

8月のふるさと塾は、9月9日に行われる地域の敬老会の催し物に参加するための練習を行いました。歌の練習の前に、伴奏をしていただくオカリナ教室のみなさんから、オカリナの演奏を披露していただきました。短い練習時間でしたが、本番では頑張ってくれれることと思います。



## センターからのお知らせ

センター内にありました図書コーナーは、閉設いたしました。図書コーナーがあった場所には、新しく三永まちづくり協議会の事務所が開設いたします。三永まちづくり協議会専用の電話やFAXも新しく増設されます。詳しくは、まちづくり協議会より後日お知らせが入りますので、そちらをご覧ください。

9月は、まだまだ台風の接近が予想されます。自分で行える備えを再度確認してみてください。

# 自分で行う災害への備え

(気象庁ホームページより)

テレビやラジオなどの気象情報に十分注意し、台風や大雨の危険が近づいているというニュースや気象情報を見たり聞いたりしたら、災害への備えをもう一度確認しましょう。

## 家の外の備え

大雨が降る前、風が強くなる前に行いましょう。

- ・窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強する。
- ・側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておく。
- ・風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定するか、家の中へ格納する。

## 家の中の備え

- ・非常用品の確認

懐中電灯、携帯用ラジオ（乾電池）、救急薬品、衣類、非常用食品、携帯ボンベ式コンロ、貴重品など

- ・室内からの安全対策

飛散防止フィルムなどを窓ガラスに貼ったり、万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンやブラインドをおろしておく。

- ・水の確保

断水に備えて飲料水を確保するほか、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保する。

## 避難場所の確認など

- ・学校や地域センターなど、避難場所として指定されている場所への避難経路を確認しておく。
- ・普段から家族で避難場所や連絡方法などを話し合っておく。
- ・避難するときは、持ち物を最小限にして、両手が使えるようにしておく。

## 非常持ち出し品を用意しましょう。

<非常持ち出し品の一例>

- ・リュックサック
- ・飲料水、乾パンやクラッカーなど、レトルト食品、缶詰、粉ミルク、哺乳ビンなど
- ・救急医薬品、常備薬、マスク、紙おむつ、生理用品
- ・現金（小銭も）、預金通帳など、印鑑、健康保険証など、身分証明書
- ・下着、タオル、寝袋、雨具、軍手、靴
- ・ナイフ、缶切、鍋や水筒、懐中電灯、ラジオ、電池、ロープ、マッチやライター、使い捨てのカイロ、ティッシュなど、筆記用具、ごみ袋
- ・防災頭巾やヘルメット、予備の眼鏡など、地図



三永地域センター 〒739-0023 西条町下三永 10927-1

Tel/Fax 082(426)0741

[minaga-k@city.higashihiroshima.hiroshima.jp](mailto:minaga-k@city.higashihiroshima.hiroshima.jp)